

# ■ シミュレーション演習

武蔵野美術大学 映像学科

木曜日・4限

授業担当  
教授

非常勤講師 石井 拓洋

## [ 授業の目的 ]

- ・ 美大生の立場から、より創造的なコンピュータ(情報技術)との付き合い方を考える
- ・ 主にサウンドや映像の側面から、プログラミングによる制作の可能性を考える
- ・ インタラクティブ表現の基本システムを学ぶ (サウンドと映像)
- ・ フィジカルコンピューティングについて学ぶ ( Max + Gainer, Flash + Gainer )

## [ 具体的にどのようなことを行うのか ]

- ・ プログラミング環境MaxMSPJitterの初心者を対象として、初歩から中級までの内容を学ぶ

## [ 日程と内容 ]

|      |          |   |
|------|----------|---|
| 第 1回 | 4月17日(木) | オリエンテーション, Max基本操作の基本事項, オブジェクトについて など                              |
| 第 2回 | 4月24日(木) | 参考資料について, オブジェクトとメッセージ, 正弦波などの発音, 音量の制御 (line~), 入力(key) など         |
| 第 3回 | 5月 1日(木) | タイミングの制御 ( metro+counter ), データの流れを制御( select , gate, switch ),     |
| 第 4回 | 5月 8日(木) | MaxとMSPのデータの違い, MIDIとAudio, 配列について ( table ), 音程の制御 など              |
| 第 5回 | 5月15日(木) | 発音タイミングと音程の制御を行う音響プログラムの作成 エフェクト処理 ( Delay効果 ) など                   |
| 第 6回 | 5月22日(木) | オーディオファイルの扱い, ループ制御 ( groove~ ) 現代音楽について ( ミニマル音楽 ) など              |
| 第 7回 | 5月29日(木) | jitterでの映像について, マトリクスデータについて, 処理順序, QuickTimeムービーの再生 など             |
| 第 8回 | 6月 5日(木) | Jitterでの映像効果 ( jit.op, jit.rota, jit.brcosa, jit.alphablend, … ) など |
| 第 9回 | 6月12日(木) | 音と映像 ( リサーチ図形のシミュレーション), 波形の可視化                                     |
| 第10回 | 6月19日(木) | フィジカルコンピューティングについて( Max+Gainer ) RED(発光ダイオード)の制御                    |
| 第11回 | 6月26日(木) | フィジカルコンピューティングについて センサー→Max→モーターの制御 等のシステムの基本                       |
| 第12回 | 7月 3日(木) | 音と映像を伴うインタラクティブ表現プログラムの作成, 現代音楽について( トーンクラスター など )                  |
| 第13回 | 7月10日(木) | 前期 まとめ  |

## [ 提出課題について ]

- ・ 授業内で作成したプログラム と 「レポート」 を予定

## [ 受講にあたって各自用意するもの ]

- ・ USBメモリースティック ( 目安として 記録容量が1GB 以上のもの , 2,000円程度 )